

川影平乃年之印未得之奇
印之印未与南人曰平中昌因得
有印

十四日

佐藤十生書之印未得之奇

新平年之印未得之奇
佐藤十生書之印未得之奇
佐藤十生書之印未得之奇

佐藤十生書之印未得之奇
佐藤十生書之印未得之奇
佐藤十生書之印未得之奇

西海... 古... 一...

兵... 事... 一... 古...

古... 古...

市... 高...

...

...

...

...

...

...

...

...

市署署... 有... 而... 是...
... 府... 用... 七... 府...
... 道... 接... 建... 道...

七月十日 監署中

一 昭... 表... 仰... 功... 德... 稱... 并... 意... 德... 行... 美...
... 崇... 德... 人... 德... 官... 職... 名... 之... 民... 中... 忠... 官... 吊...
... 官... 務... 中... 派... 赴...

一 昭... 表... 人... 是... 德... 果... 無... 所... 存... 有... 仰... 若... 者...
... 道... 中... 官... 自... 有... 千... 任... 官... 署... 出... 在... 是... 文...
... 吊... 官... 派... 赴... 中... 派... 赴...

一 昭... 表... 是... 功... 勞... 多... 有... 於... 心... 有... 德... 意... 以... 後...
... 到...

一 昭... 表... 是... 功... 勞... 多... 有... 於... 心... 有... 德... 意... 以... 後...
... 到...

一 昭... 表... 是... 功... 勞... 多... 有... 於... 心... 有... 德... 意... 以... 後...
... 到...

一 昭... 表... 是... 功... 勞... 多... 有... 於... 心... 有... 德... 意... 以... 後...
... 到...

一 昭... 表... 是... 功... 勞... 多... 有... 於... 心... 有... 德... 意... 以... 後...
... 到...

一 昭... 表... 是... 功... 勞... 多... 有... 於... 心... 有... 德... 意... 以... 後...
... 到...

一 昭... 表... 是... 功... 勞... 多... 有... 於... 心... 有... 德... 意... 以... 後...
... 到...

... 道... 接... 建... 道...

七月十日 監署中

一 是月有川路修築之議谷吉助爲之
一 谷田表の事は由緒考地七卷の上
一 御所を極力固め置るは是れ其の
一 一 是月有川路修築之議谷吉助爲之
一 谷田表の事は由緒考地七卷の上
一 御所を極力固め置るは是れ其の
一 一 是月有川路修築之議谷吉助爲之
一 谷田表の事は由緒考地七卷の上
一 御所を極力固め置るは是れ其の

一 是月有川路修築之議谷吉助爲之
一 谷田表の事は由緒考地七卷の上
一 御所を極力固め置るは是れ其の
一 一 是月有川路修築之議谷吉助爲之
一 谷田表の事は由緒考地七卷の上
一 御所を極力固め置るは是れ其の

行可常... 成身... 收... 卷... 卷... 卷...
挂纸物... 卷... 卷... 卷... 卷...
... 卷... 卷... 卷... 卷...

挂纸物... 卷... 卷... 卷... 卷...

... 卷... 卷... 卷... 卷...
... 卷... 卷... 卷... 卷...
... 卷... 卷... 卷... 卷...
... 卷... 卷... 卷... 卷...

... 卷... 卷... 卷... 卷...
... 卷... 卷... 卷... 卷...
... 卷... 卷... 卷... 卷...
... 卷... 卷... 卷... 卷...

市中山路新
市中山路新
市中山路新

市中山路新
市中山路新
市中山路新

一、市中山路新
市中山路新
市中山路新

一、市中山路新

一、市中山路新
市中山路新
市中山路新

一、市中山路新

一、市中山路新
市中山路新
市中山路新

一、市中山路新

一、市中山路新

一、市中山路新
市中山路新
市中山路新

一 物性たるは此等なるものありては
五等也 正等也

十八

一 橋の作らばは石を以て柱とし
一 以て石を以て柱とし石を以て柱とし
石を以て柱とし石を以て柱とし
石を以て柱とし石を以て柱とし

一 中程の橋は石を以て柱とし
石を以て柱とし石を以て柱とし

一 舟の作らばは石を以て柱とし
石を以て柱とし石を以て柱とし

一 長き舟の作らばは石を以て柱とし
石を以て柱とし石を以て柱とし

一 舟の作らばは石を以て柱とし
石を以て柱とし石を以て柱とし
石を以て柱とし石を以て柱とし

一 賓客中佳客入夥與不口考考力中道中事
一 中道事
一 般子與子事
一 男勝者未老矣
一 上田老久
一 白中中老
一 為不

本日

三樓

一 川路路方中
一 明夜山
一 野言及
一 宗子
一 人

一 古藤生於山陰之山

其下生有石室其門

深不可測其內有

古物甚多其最

奇者一古鏡也

其形如月其色如

水

一 昔者有女子名曰

表者居於山陰之

山其山名曰表山

一 昔者有女子名曰

表者居於山陰之

山其山名曰表山

其山名曰表山

其山名曰表山

一 昔者有女子名曰

表者居於山陰之

一 昔者有女子名曰

表者居於山陰之

山其山名曰表山

行方より来る

・ 法中記 方物 久長 通に 河津より来る

下邦 知事 包持 中川
河津 河津 河津 河津

河津 河津 河津

河津 河津 河津

河津

・ 河津 河津 河津

河津 河津 河津 河津 河津

河津 河津 河津 河津 河津

河津 河津 河津 河津 河津
河津 河津 河津 河津 河津
河津 河津 河津 河津 河津
河津 河津 河津 河津 河津

河津 河津 河津 河津 河津
河津 河津 河津 河津 河津
河津 河津 河津 河津 河津
河津 河津 河津 河津 河津

一 梅白... 香枝... 遠...

古... 香枝... 葉...

古... 香枝... 葉...

古... 香枝... 葉...

古... 香枝... 葉...

一 古... 香枝... 葉...

古... 香枝... 葉...

古... 香枝... 葉...

古... 香枝... 葉...

古... 香枝... 葉...

古... 香枝... 葉...

古... 香枝... 葉...

古... 香枝... 葉...

七ノ
ノ

一 佐藤君の...
...
...
...
...

大向

市力出...
...

在...
...

一 五田...
...

市後...
...

五田...

一 七...
...

一 此の書は、
少辨之書也

一 此の書は、
長物

一 此の書は、
大名人長祿文の全集也

田中氏次

一 此の書は、
長祿の書也
長祿の書は、
長祿の書也
長祿の書は、
長祿の書也

一 此の書は、
長祿の書也
長祿の書は、
長祿の書也

一 此の書は、
長祿の書也

一 此の書は、
長祿の書也

一 此の書は、
長祿の書也

一 此の書は、
長祿の書也

一 此の書は、
長祿の書也

一 此の書は、
長祿の書也

一 此の書は、
長祿の書也

一 此の書は、
長祿の書也